

岡山大学 アラムナイ Alumni (全学同窓会) 会報

Alumni

2014

創刊号

平成25年10月に岡山大学 Alumni (全学同窓会) が設立されたことに伴い、従来の「岡山大学同窓会報」に替わり、新たに「岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報」を創刊いたしました。



contents

- 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報の創刊に寄せて……………2
- 岡山大学 Alumni (全学同窓会) が設立されました……………3
- アクティブ岡大人……………6
- 学生のサークル紹介……………8
- 岡山大学通信……………9
- 学部等同窓会からのお知らせ……………14
- 寄稿……………19
- 岡山大学同窓会 総会の開催および解散について……………20

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報の創刊に寄せて

—岡山医療都市構想の実現に向けて—

小長 啓一

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長

プロフィール

小長 啓一 (こなが けいいち)

岡山県出身、新制岡山大学の一期生。岡山大学法文学部卒。
1953年 通商産業省に入省。1971年 通産大臣秘書官、翌年、首相秘書官となる。1984年 通産省事務次官に。1989年 アラビア石油副社長、1991年 社長に就任。現在、経済産業調査会会長。



平成25年10月、装いも新たに岡山大学 Alumni (全学同窓会) が発足しました。岡山大学 Alumni (全学同窓会) にとつて、本年は目標実現にむけて基礎固めをする年です。そのために、

① 10万人を越える卒業生、教職員、現役の学生の皆さんに Alumni 設立の趣旨を周知徹底する

② 東京を始め、支部の設立を進める

③ 現役の皆さんの就職支援、グローバル人材育成支援等に着手する

等について各学部同窓会と密接に連携しながら積極的に取り組んでまいります。

会長を仰せつかっている私としては、老骨に鞭打って務めを果たしてまいれる所存です。

これらの基礎固めと並行して、私は、岡山大学が岡山県、市、経済界とタイアップして岡山医療都市構想の具体化に向けて動く時が来ているのではないかと思っています。2年前に岡山経済界中心のミッションが、鉄鋼から医療へ転進再生したアメリカ・ピッツバーク市を視察研究されたと聞いています。政府は、日本経済に新たなフロンティアを創り出す「戦略市

場創造プラン」のなかで、「国民の健康長寿で世界一」を政策目標にかかげています。具体的には、iPS細胞の研究、実用化、医療機器の開発、予防医療、介護ロボット、医療情報の電子化など幅広い医療分野の戦略的育成を目指し、そのために、予算、税、制度改革、知財分野での支援等あらゆる政策資源が集中投入されるようです。

岡山大学としても、医学部だけではなく薬学部、工学部、理学部、農学部、法学部、経済学部等関係する分野は、広いと思われれます。これを黙って見過ごすようでは大学年、都市間競争に落伍してしまう虞があります。2年前に灯された種火を大きく育てていくチャンス到来とみるのは、早計でしょうか。

本年は、干支では、60年に一度の甲午(きのうま)で、旧体制の殻を破って革新の動きが始まる年、つまり新たな時代の始まりの年のような気がします。私共も時代の先取りを心がけながらフロンティアに積極的に挑戦していこうではありませんか。



設立の趣旨と目的

岡山大学の同窓生、在学生、教職員、そして岡山大学の知の営みに関与したすべての方々を構成員として、平成25年10月19日、岡山大学 Alumni (全学同窓会) が設立されました。岡山大学は、昭和24年、岡山県民の多大なる支援のもと、総合的な教育研

岡山大学 アラムナイ Alumni (全学同窓会) が 設立されました

究組織と高度な学術水準を持つ国立大学として設立され、すでに10万に近い有為な人材を世に送りだしてきました。その間、60有余年に渡りその卒業生を中心に、各学部・学科にそれぞれの同窓会が組織され、同窓生間の強固な結束を育んできました。平成16年には大学が国立大学法人となり、その後、同窓会も「岡山大学同窓会」という連合組織を発足させました。しかし、この連合組織は、各同窓会の活動レベルがそれぞれ異なっていたこともあり、より有意義な活動のためには組織の改変が必要不可欠となりました。

近年、大学を取り巻く環境は大きく変貌し、急速な国際化の進展、学術研究の相互依存の高まりは、大学に対する社会的評価の在り方も変え、大学の総合的力の達成が大学評価の基準になってきました。また社会は、国際社会で活躍する指導的人材の育成にも、学部・学科の枠を超えた、一体的取り組みを求めています。同窓生自身も、出身学部の枠を超えた連携を求めています。こうした状況のもと、岡山大学 Alumni (全学同窓会) は誕生いたしました。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) は岡山大学と連携して、岡山大学が知の養い手として発展し、世界的な学術研究の中で確かな存在感を与え、また岡

山大学で学んだすべての人が岡山大学のアイデンティティに誇りを持つことができるよう邁進してまいります。

設立総会を開催

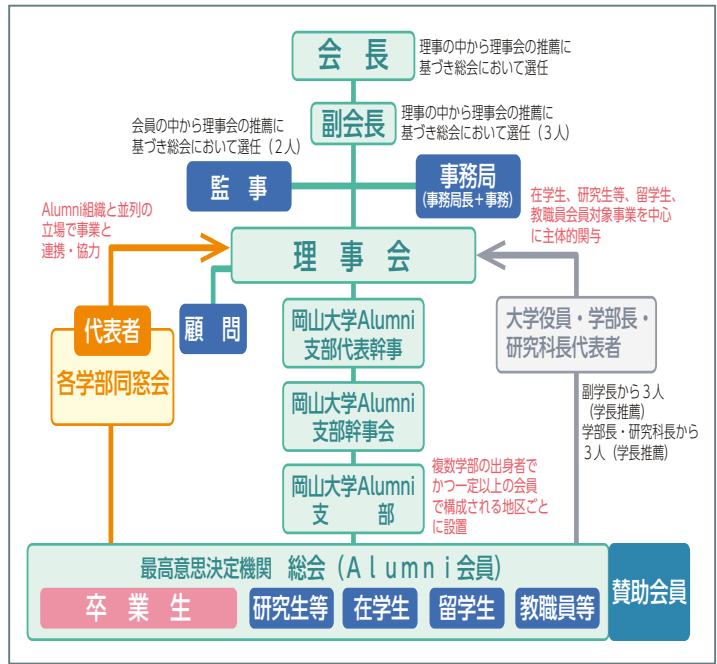
平成25年10月19日、岡山大学ホームカミングデー2013の諸行事と併せて、岡山大学 Alumni (全学同窓会) 設立総会が開催されました。参加者約200人の下で、初代会長に選出された小長啓一会長は、「約10万人の同窓生の他、在学生や教職員らが一丸となって岡山大学を盛り立て、大学間競争に勝ち抜くオンリーワンの大学を目指す」と力強く挨拶をし、「オール岡大」で大学を支える新たな組織がここに誕生しました。

設立総会の議事要旨や資料は、岡山大学 Alumni (全学同窓会) のホームページでご覧いただけます。

構成員と組織形態

Alumni (アラムナイ) はラテン語で「養われた者たち」を意味します。岡山大学 Alumni (全学同窓会) は、従来の同窓生だけの同窓会とは異なり、岡山大学の知的な営みによって養われたすべての方々を対象とします。つま

岡山大学 Alumni(全学同窓会) 組織図



役員等一覧

平成25年10月現在

役職名	氏名	備考
■ 役員		
会長	小長 啓一	法文経学部同窓会
副会長	陶浪 保夫	法文経学部同窓会
//	小谷 秀成	医学部同窓会
//	荒木 勝	理事(社会貢献・国際担当)、副学長
事務局長	許南 浩	理事(企画・総務担当)、副学長
//	阿部 宏史	理事(教育担当)、副学長
//	松本 俊郎	経済学部長
//	窪木 拓男	歯学部長
//	谷口 秀夫	工学部長
//	門野 八洲雄	教育学部同窓会
//	川本 平山	理学部同窓会
//	浅利 正二	医学部同窓会
//	中野 浩輔	歯学部同窓会
//	岡本 敬の介	薬学部同窓会
//	酒井 貴志	工学部同窓会
//	奥山 一典	環境理工学部同窓会
//	上村 一雄	農学部同窓会
//	張 紅	国際同窓会
//	藤沢 芳朗	工学部同窓会関東支部
//	竹原 啓二	法文経学部同窓会東京支部
//	川本 一之	法文経学部同窓会広島支部
//	竹崎 克彦	法文経学部同窓会香川支部
//	保科 英子	ときわ会
監事	近藤 弦之介	法文経学部同窓会
//	坂東 靖夫	工学部同窓会
■ 顧問		
顧問	金光 富男	岡山大学名誉会員、法文経学部同窓会
//	森田 潔	岡山大学長

り、同窓生に加えて、在学生や教職員、教職員OB、留学生、研究生等、期間の長短にかかわらず岡山大学にかかわった方はすべて構成員となります。

また、大学側は、これまでの岡山大学同窓会において顧問の立場でしたが、岡山大学 Alumni(全学同窓会)では、理事として積極的に運営に関わる体制となりました。

事業のご紹介

平成25年度以降、順次開始する予定の事業をご紹介します。

ホームページ関連事業

会員の皆様にさまざまな情報発信を積極的に行っていくため、ホームページの充実を図ります。

会員サービス事業

会員相互のコミュニケーションや情報の共有を図るため、Web版ネット

援も実施します。

Alumni支部活動支援事業

Alumniのネットワークを拡大していくため、全国各地および海外への支部設置を推進していきます。支部の設置により、各地で活躍されている会員相互の異業種交流を推進します。

また、各支部の活動が充実していくよう、各支部の事業企画を公募により助成し、支部活動の充実を図ります。

学生支援事業

1. 就職支援

岡山大学が実施している就職支援活動をより強化・充実させるため、Alumniでも様々な就職支援活動を実施します。就職活動を支援いただけるOB・OGのネットワーク強化も図ります。

2. グローバル人材育成支援

岡山大学が取り組むグローバル人材育成をさらに推進するため、できるだけ多くの学生が海外留学に挑戦できるように、留学経費の一部を支援します。

各種行事支援事業

岡山大学が実施するホームカミングデイなど、卒業生と在学生の交流を目的とする行事を支援します。

特に、卒業生による企画の支援を通して、卒業生と在学生の交流や異業種交流を積極的に推進していきます。

顕彰事業

Alumniの活動や支部活動に多大な貢献のあった会員などを、毎年総会において表彰します。

管理・運営事業

総会、理事会の開催および事務局の運営を行います。

ホームページのご案内

岡山大学 Alumni (全学同窓会) のホームページを開設しています。総会等の事業報告、学生歌・学歌、会員の皆様へのお知らせ等の情報提供を行っています。ぜひご覧ください。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) のホームページ



<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

会費納入のお願い

岡山大学 Alumni (全学同窓会) は、会費収入を財源に、事業を実施します。同窓生・在学生・教職員・教職員OB等の皆様には、Alumniの活動をご理解いただき、安定的事業の実施に向け、まだ会費を納めていない方は、ぜひ納入くださいますようお願い申し上げます。

岡山大学 Alumni (全学同窓会)

会費：10,000円 (終身会費)

会費の納入については、郵便局から振込をお願いしております。ATM可、振込手数料不要^(※)です。

〈振込用紙について〉

- ・別途配付しております「岡山大学 Alumni (全学同窓会)のご案内」に添付の振込用紙をご使用ください。
- ・「岡山大学 Alumni (全学同窓会)のご案内」がお手元に届いていない場合は、Alumni事務局までご連絡ください。振込用紙をお送りいたします。

※ Alumni事務局が配付しております振込用紙(文字・罫線が赤色)は、振込手数料が不要です。もし、郵便局備え付けの振込用紙(文字・罫線が青色)でお振り込みいただいた場合、振込手数料が発生し、会員ご本人にご負担いただくこととなりますのでご了承ください。

詳しくは、岡山大学 Alumni (全学同窓会)ホームページの「会費納入のお願い」をご覧ください。

次回、岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会のご案内

今回は、**平成26年10月18日(土)**に開催する予定です。

同日、岡山大学ホームカミングデイ2014も開催しますので、ぜひご参加ください。

詳細は、Alumniホームページ、岡山大学ホームページ等でもお知らせいたします。

お問い合わせ先

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

TEL : 086-251-7019

FAX : 086-251-7294

E-MAIL : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

URL : <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

アクティブ岡大人



今号は、新しく就任した岡山大学 Alumni (全学同窓会) の理事お三方からメッセージをいただきましたのでご紹介します。

「岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報」創刊に寄せて

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事

竹崎 克彦

岡山大学法文学部法学科を卒業したのが昭和38年3月。丁度50年になります。岡山大学 Alumni (全学同窓会) の理事拝命を機に久しぶりに津島キャンパスをゆっくりと歩いて見ました。銀杏は大方葉を落とした季節でしたが、当然ながらあまりの変わりように驚くと同時に、それでもあちこちに往時を

思い出させる景色に出会い、柄にもなく青春時代を思い出し、心が休まるのを感じました。母校とは有難いものです。

これまで、学部同窓会(法・文・経)には出席してきましたが、この度の岡山大学 Alumni (全学同窓会) については、設立の経緯やご関係の方々のご尽力も十分承知しておらず、果たしてただお役に立てるかいかさか不安ではありますが、微力を尽くしたいと思います。

大学の意義や、基本的な役割、機能などは変わりようもないですが、少子化の急速な進展による学生数の減少や制度変更など、環境変化の影響は受けざるを得ません。また、大学生も卒業すれば社会人となります。求められる

のは、社会にとって有効な高度の専門性と高度のバランス感覚です。

今回、学部等同窓会の枠組みを超えて岡山大学 Alumni (全学同窓会) が組織化されましたが、多くの卒業生、大学関係者、学生が可能な限り情報を共有し、それぞれの立場に誇りと新しい価値を見いだす、触媒としての機能が持てれば良いのではと思います。まずは、Alumni 高松支部の立ち上げに全力で取り組みたいと考えています。ご支援ご協力をお願いします。

我々の学舎

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事

川本 一之

手元に残る赤表紙の「寮生歌集」。学生寮発行の昭和41年度版。頁をめくっていくと「岡山大学学生歌」(昭和28年度)の歌詞が出てきました。

我らは集まり 半田山の山裾に
木枯らしがすさぶ中を 我らの学舎
を守ろう

おゝ岡大 我らのもの

この歌詞の中の「我らの学舎…」の部分。「少し大げさな表現のような感じもするが、どんな意味なのだろうか。」学生時代から気になっていました。疑問を解くカギをこの度「岡山大学50年小史」に見つけることができました。



profile

竹崎 克彦

(たけさき かつひこ)

岡山市出身。1963年 岡山大学法文学部法学科卒業(在学中はテニス部に所属)。同年、株式会社百十四銀行入行。2004年 頭取、2009年 会長に就任、現在に至る。他に、高松商工会議所会頭、高松法人会会長、四国電力株式会社 取締役(非常勤)等。



profile

川本 一之

(かわもと かずゆき)

1968年 岡山大学法文学部
史学科を卒業。同年、株式
会社中国新聞社に入社。
2006年 同社の代表取締役
社長、2012年 代表取締役
副会長に就任し、現在に至
る。

旧陸軍の部隊跡を戦後、連合軍が接
収。駐留していた英印軍が撤収した後、
六高の教職員、学生が敷地内に入り、
徹夜で管理し、大学創設の日まで守つ
たと67年前の経緯が紹介されていま
す。つまり、当時の先輩の体を張って
の行動が今日の広大なキャンパスの基
礎を築いたのです。だから自分らの手
で勝ち取ったという思いが「我らの学
舎を守ろう」という歌詞に：
当時、北海道大学に次ぐ敷地の広さ
が「タコ足大学を免れた」要因とも小
史にあります。タコ足解消のため郊外
に総合移転し、経営に腐心している大
学が全国にいくつもある中で、岡大は
都心近くで、計画的に施設整備ができ
る極めて恵まれた環境にあるのも先輩
の勇気ある行動のお陰とあらためて思

います。

今、国立大学に改革の嵐が吹き、「改
革に乗り遅れると大学の名前が無くな
る」と声高にいう関係者もいます。背
景に、グローバル化や少子化といった
様々な要因があるのは確かですが、民
間企業から見れば、構造改革の波が
やつと国立大学にも来たということ
でしょう。

当然「世界的な大学」を目指して、
正面から改革に立ち向かう、今がその
時。この改革の流れの中に同窓会が位
置づけられているのではと思います。
「我らの学舎を守ろう」の建学の精神
を胸に。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 発足に寄せて

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事

竹原 啓二

岡山大学をとりまく環境の激変期にお
ける、大学の質的向上について

少子化に伴い、全国の大学は、入学
生の質的維持、また人口急減による就
職状況の悪化という点において、重要
な岐路に立っています。昨今は優秀な
外国人教員、外国人留学生の獲得のた
め、海外の大学を巻き込んで争奪戦が

巻き起こっています。

国立大学法人化後10年がたち、今後の 国の施策は

法人化後の3年間、私は東京大学の
副理事として大学の改革を間近で経験
しましたが、各国立大学の改革の主な
取り組みは、以下のとおりです。

- ① 毎年の予算カットに堪え得る新しい
財務の強化
 - ② 優秀な外国人ファカルティの獲得、
学生の留学支援、外国人留学生の受
け入れのための英語授業を含めた諸
施策
 - ③ 少人数教育の実践のための、任期付
教員の確保
 - ④ 業務の効率化のための、システムの
導入・運用
 - ⑤ 右記①～④を支える、OB会組織の
強化
- 大学が改革を進めていく中で、私た
ち卒業生もそれぞれの得意分野で、ま
た可能な範囲で、母校への支援に協力
すべき時代に到っているのではないで
しょうか。

大学と私たち卒業生の間を埋める、情 報共有の重要性

大学と卒業生が連携するためには、
わかり易く共感度の高い大学の現状リ
ポート、今後のビジョンを、メール等

を活用して卒業生に提示し、情報の共
有(危機感含め)をすることが重要です。

私たち卒業生のできることを、小さな 一歩から

- 前述の情報共有を前提に、
- ① 大学の研究成果と産業界の連結
 - ② 学生のインターンシップ・キャリア
支援も兼ねた人材育成への協力
 - ③ 大学の改革に必要な資金的サポート
 - ④ 卒業生同士の学部内・学部間の交流
の促進
- 等を通じて、私たち卒業生一人一人が
小さな一歩を踏み出す、そんな
Alumni運動のスタートの年となれば
と考えます。



profile

竹原 啓二

(たけはら けいじ)

1976年 岡山大学法文学部
卒。同年 株式会社リクルー
ト入社。1995年 同取締役、
2000年常務執行役員に就
任。2004年 東京大学副理
事。2007年 (株)フュー
チャー・デザイン・ラボを
設立。2011年 日本ビジネ
ス協会理事、2012年 香川
県産業活性化アドバイザー。



学生のサークル紹介

岡山大学在学生の活動を紹介します。学生たちががんばっています!!

サークルプロフィール

メンバー数：3人（商店街の活動には、他に5人の大学生・高校生が参加）
 結成時期：平成25年2月
 概要：プロ・スポーツ文化を広めて、まちの活性化を図るまちづくりサークル
 活動内容：奉還町商店街においてファジアーノ岡山の情報発信やイベントを実施

おかやま百年構想
 (まちづくりサークル)

経済学部 3年 長宗 武司

「スポーツで岡山の未来を描く」
 おかやま百年構想は、岡山にプロ・スポーツの文化を広めて、まちの活性化を図るまちづくりサークルです。2013年度は、奉還町商店街から地元のJリーグクラブ・ファジアーノ岡山の魅力を発信する「奉還町ファジストリート計画」を行いました。
 「プロ・スポーツとまちの活性化」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。2013年は、プロ野球・楽天イーグルスの日本一で東北が歓喜に湧いた年

でした。プロ・スポーツクラブには、地域の人々に勇気や元気を与えるパワーがあります。岡山でもファジアーノ岡山をみんなで応援し、まちが一体となるプロ・スポーツ文化を作りたい！そんな想いで私達は活動しています。
 2013年度は岡山大学 地域総合研究センター・AGORAの学生企画として、「奉還町ファジストリート計画」を行いました。岡山駅からカンコースタジアムへの通りにある奉還町商店街を舞台に、ファジアーノ岡山の情報発信やイベントを行い、商店街の通りを「ファジストリート」にしようという活動です。試合結果と順位を表示する「ファジアーノタペストリー」、奉還町商店街の神社と連携した「ファジアーノ応援絵馬」、シーズンを振り返る「ファジアーノイラスト展」など、様々な企画を行いました。中でも「ファジアーノタペストリー」は、縦2m・横1mという巨大サイズで、商店街を通れば必ず目に付きます。タペストリーには最新の試合結果と順位を表示し、



買い物や通勤通学で商店街を通る市民の方々に、ファジアーノ岡山に関心を持ってもらおうと作成しました。今では、奉還町商店街の一つの名物ともなっています。

現在はサークルのメンバーが少ないため、苦勞することも多くありますが、商店街の方や地元の高校生のご協力をいただきながら活動しています。今後は、まちづくりに興味のある学生との輪を広げて活動を行っていければと思っています。商店街の方々とは定期的に活性化協議会を開き、意見交換を行っていきます。奉還町商店街の方々は、温かい方ばかりで、私達の活動を親身にサポートしてくださっています。

今年度スタートしたばかりの活動ですが、今後も「奉還町ファジストリート」からファジアーノ岡山を発信し続けたいと思っています。そして長い年月を経て、百年後には世界中のどのまちにも負けないプロ・スポーツ文化を作り上げていきたい。これが私達、おかやま百年構想が思い描く夢なのです。



おかやま百年構想
 ~スポーツで岡山の未来を描く~

岡山大学 通信

岡山大学ホームカミングデー 開催

岡山大学は、平成25年10月19日（土）、卒業生等にふたたび大学に足を運んでもらい、大学の近況や、恩師、同窓生、在学生との交流・親睦を深めてもらうイベント「岡山大学ホームカミングデー2013」を開催しました。

岡山大学応援団総部が力強い演舞で来場者を歓迎。歓迎式典、岡山大学 Alumni（全学同窓会）設立総会のほか、岡山大学卒業生でフジテレビアナウンサーの山崎夕貴さんによるトークショーや、洋画家・関野智子さんの絵画展、グリーククラブのミニコンサート、うらじゃ連「楽鬼」「笑輝」による演

舞があり、来場者も一緒に踊るなど盛り上がりました。メイン会場の創立五十周年記念館周辺では、卒業生らによる模擬店や留学生と交流できる「カフェ&トーク」、学生メンバーが中心の「満月BAR」といった出店のほか、各学部での同窓会や講演会など多彩な催しがあり、訪れた約1,400人の来場者は、交流を深めながら楽しい秋の一日を過ごしました。



次回の岡山大学ホームカミングデー2014は、**平成26年10月18日（土）**に開催する予定です。卒業生、在学生、教職員、教職員OBの皆様、ぜひお越しください。一般の皆様のご来場もお待ちしております。詳細は、Alumniホームページ、岡山大学ホームページ等でもお知らせいたします。

問い合わせ先：
岡山大学 総務・企画部 企画・広報課
TEL：086-251-7019
FAX：086-251-7294
E-mail：ou-hcd@adm.okayama-u.ac.jp

卒業生フォローアップセミナー@東京を開催

岡山大学キャリア開発センターでは、学生の就職支援活動につなげる場として、また、同窓生の異業種交流の場として、卒業生フォローアップセミナーを開催しています。

今年度（平成26年度）は、本学東京サテライトオフィスにて、6月および3月に開催を予定しています。

昨年6月に東京で開催したセミナーでは、若手卒業生を中心に11人が参加。東京サテライトオフィスの宮道准教授により、10月に設立されたAlumni（全



学同窓会）についての概要や進捗を説明後、参加者を交え、今後の同窓生のネットワークづくりやキャリア支援、同窓会を更に活性化させるための方法等について意見交換を行いました。

参加者からはAlumniの事業内容についての質問や、卒業生フォローアップセミナーの回数を増やして欲しいという声、新しく読書会を企画したいなど、様々な意見が出ました。また、今回集まった若手同窓生は、今後、このセミナーの企画協力者となり、更に岡大ネットワークをみんなで協力してつくっていかうとの想いを共有しました。講演後の情報交換会においても、卒業生同士で交流を深めていきました。

岡山大学言語カフェ「L-café（エル・カフェ）」開設

岡山大学は、グローバル人材育成と異文化理解をさらに深化・活性化し、より多くの学生にソーシャルラーニングの機会を提供するため、留学生や学生の交流の場となる「L-café（エル・カフェ）」を津島地区の一般教育棟A棟別館1階に開設し、平成25年5月8日、オープニングセレモニーを開催しました。

L-caféは学生会館1階に設置していた「イングリッシュ・カフェ」を移転し、約3倍の334平方メートルに拡張。英語だけでなくさまざまな言語で幅広い交流を行うことを目的に、Language Learningなどの頭文字をとって「L-café」（言語カフェ）と名付けました。グループワークや自主学習のための多目的エリア、教員がアドバイザーしたり学生同士で相談できるアドバイザー・エリア、パソコン30台を備え、講義もできる教室エリア、カフェ・エリアの4つのエリアがあり、多彩な活動空間になっています。



被災学生を「学・職・住」3面から総合支援

東日本大震災および福島原発事故で進学に支障が生じた受験生に就学の機会を拡大しようと、岡山大学と岡山市、岡山経済同友会は連携して「学」「職」「住」の3面から総合支援を行うことを決定しました。産学官が協力して進めるこうした総合支援は全国でも珍しい取り組みで、特に「職」の提供は全国初です。

岡山大学は、平成26年度入試から、経済学部夜間主コースの推薦入試合格者に対して同支援制度枠3人を設定。岡山経済同友会の呼びかけで中国銀行や萩原工業、クロスカンパニーなど12社が支援対象学生を雇用し、岡山市は高島地区の市営住宅を無償貸与します。平成27年度以降は、さらに協力会社が増える見込みです。

「研究大学強化促進事業」支援対象機関に選定

平成25年8月6日、文部科学省の「研究大学強化促進事業」の支援対象機関に岡山大学が選定されました。同事業は、大学等における研究力強化を促進し、世界水準の優れた研究活動の支援を目的に、平成25年度から始まる事業

で、本学を含め22の大学、大学共同利用機関法人が選定されました。

本学は、「リサーチ・ユニバーシティ（研究大学）…岡山大学」の実現を目指し、リサーチ・アドミニストレーター（URA）の配置や国内外の研究市場分析、本学の研究力分析、重点研究コアの選定などを精力的に進めています。本決定を受け、トップ研究者の戦略的支援、重点研究コアの更なる充実など、革新的な研究改革を押し進め、世界で戦える研究大学としての地位を確立していきます。

Junko Fukutake Hall がオープン 人が集う場

福武教育文化振興財団副理事長の福武純子氏の寄付で岡山大学鹿田地区に完成した「Junko Fukutake Hall」(通称・Jホール)のオープニング式典が平成25年11月10日、同ホールで開催されました。

Jホールは、建築界のノーベル賞と称されるプリツカー賞を受賞し、仏・ルーブル美術館別館などを手がけた建築家ユニット「SANAA (サナア)」の設計。白を基調としたガラス張りの開放的なホールで、大きく張り出した軒が建物内と外の間領域を作り、四

方に広がっていく空間が特徴です。

式典には、福武氏をはじめ大森雅夫岡山市長、「SANAA」の妹島和世氏、西沢立衛氏、森田学長ら約150人が出席し、同ホールの完成を喜びました。

施設概要・利用案内等は、左記HPをのぞってください。

<http://-hall.med.okayama-u.ac.jp/index.html>



岡山大学公式facebookのご紹介

岡山大学公式Facebookのご紹介

-岡山大学の今が分かる-

岡山大学公式Facebookとは??

岡山大学のニュースや研究成果、イベント情報など、『岡山大学の今』をリアルタイムに発信しています。さらに、学生が独自に取材し、それぞれの感性で岡山大学の魅力を伝える学生Facebookチームの投稿もあり、多くの方から好評を得ています。

学生Facebookチームとは?

学生の視点で、①キャンパス内の四季の風景、②大学祭などのイベント情報、③活躍する岡大生の特集を月・水・金の週三回投稿しています！
【過去の投稿写真】



興味を持ったら・・・??

岡山大学公式Facebookへアクセスしていただき、ぜひ「いいね！」を押してください！！

【岡山大学公式Facebook】

- ・URL: <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学HPのトップページにもバナーを設置しています。)
- ・インターネットで「岡山大学公式Facebook」を検索
- ・QRコードからの読み取り
(右のコードを読み取ってください)



Gmailアドレス(生涯メールアドレス)について

同窓生や退職教職員の方々に、無料で利用できる「生涯メールアドレス」を提供するサービスを行っています。このメールアドレスには、定期的にメールマガジン(大学や同窓会主催のイベント情報、同窓生や退職職員から寄せられる情報・寄稿、大学の取り組み等)をお届けしています。このシス

テムを利用して、同窓生や退職教職員の皆様からの配信も可能となり、将来にわたり双方向ツールとしても活用できます。

登録手続、利用方法等の詳細は、岡山大学情報統括センター・Gmailホームページをご覧ください。
http://www.okayama-u.ac.jp/user/cim/service/gmail_home.html

学生の活躍

本学学生の活躍の一部をご紹介します。

サークル名・団体名・ジャンル等	内 容
フィギュアスケート	日本学生氷上競技選手権のフィギュアスケート男子で、坪井遥司さんが209.84点で初優勝。 中四国九州フィギュアスケート選手権で坪井遥司さんが1位。 イタリアで行われたユニバーシアード冬季大会に、坪井遥司さんが出場。(13位)
アメリカンフットボール	関西学生アメリカンフットボールリーグ2部、3部入れ替え戦で、岡山大(3部Bブロックで1位)が京都工芸繊維大(2部Aブロック6位)に勝ち、岡山大は2部へ昇格した。 セリオカップ第27回瀬戸大橋ドリームボウルで岡山大が愛媛大を39-22で下し、勝利。
アイスホッケー	アイスホッケーの第1回日本学生女子大会で準優勝。
応援団総部吹奏楽団	全日本吹奏楽コンクール中国大会で金賞。
漕艇	全国マシンローイング中国大会で、男子成年で伏見省吾さんが1位、女子成年で安藤靖乃さんが1位。
囲碁	第57回全日本大学囲碁選手権で岡山大が3位。 第8回朝日アマチュア囲碁名人戦全国大会で、県代表の木浦賢彦さんが初出場で8強入りを果たした。
陸上競技	第31回全日本大学女子駅伝対校選手権大会に3年連続出場。(25チーム中22位) 西日本学生対校選手権で、女子1500メートルで西脇舞さんが1位。 第4回児島湖花回廊いさき健康マラソンで、10キロ女子で西脇舞さんが総合1位。 中国四国学生対校選手権で多数入賞。 【男子】三段跳び1位(勝部諒)、800メートル1位(西田健吾)など。 【女子】1500メートル1位、800メートル1位(西脇舞)など。
ウェイトトレーニング	アメリカで行われた世界ジュニアパワーリフティング選手権大会で、男子66キロ級の西村義人さんが全種目を制し、トータル727.5キロで優勝。女子57キロ級の寺本安佳里さんがトータル322.5キロで8位。
剣道	中四国学生剣道選手権(個人)で、井上幹太さんが3位になり、全日本学生剣道選手権に出場。 中四国学生剣道優勝大会(団体)で、4強入りし全日本剣道優勝大会の出場権を獲得。
テニス	春季中国四国学生テニス選手権で女子シングルス大塚万里奈さんが3位、女子ダブルスで一宮鈴・大塚万里奈ペアが1位。
水泳	中国四国学生選手権兼中国四国公立大選手権で多数入賞。 【男子】100メートル自由形(内海壮一)、400メートル自由形(高村健)、1500メートル自由形(長谷川颯)、100メートル背泳ぎ(安原遼)、100メートル平泳ぎ(南圭樹)、200メートル平泳ぎ(上西穂高)、200メートルバタフライ(稲垣智哉)、200メートル個人メドレー(山田克駿)、400メートルリレー、800メートルリレー、400メートルメドレーリレーなど 【女子】100メートル自由形(池田早希)、200メートル自由形(池谷遥子)、400メートル自由形(則正美奈果)、100メートル背泳ぎ(竹下千尋)、100メートル平泳ぎ(本庄彩紗美)、200メートル平泳ぎ(南景子)、200メートルリレー、400メートルリレー、400メートルメドレーリレーなど
柔道	中四国学生柔道優勝大会で、男子2部を制して昇格し3位。男子1部4強入りし、34年ぶりの全日本切符を獲得した。
ダンス	「第26回全日本高校・大学ダンスフェスティバル」で、審査員賞を受賞。 創作ダンスコンクール「第16回アーティストック・ムーブメント・イン・トヤマ2013」でデュオチーム「なぞみ」(土屋望さん、柿谷尚美さん)が特別賞を受賞。「座・高円寺ダンスアワード」の奨励作品にも認定された。
中国五大学学生競技会	岡山大学が1位になった競技(総合成績は2位)
書道	「第18回全日本高校・大学生書道展」の優秀賞に、森山秀華さん、山下加奈恵さん、池田早織さんが選ばれた。
文学部	「第13回若山牧水青春短歌大賞」で伊藤けいさんが、最高賞の青春短歌大賞を受賞。松原真帆さん、佐伯美月さん、中西絵里奈さんが佳作を受賞。本学学生の大賞受賞・入賞は3年連続。
キャンパスベンチャーグランプリ	学生による新事業の提案コンテスト「第12回キャンパスベンチャーグランプリ中国」で、優秀賞に自動健康管理トイレ(織田智嗣さん、兼信尚也さん、小村雅之さん)が選ばれた。奨励賞に、熱中症防止の多機能バンド(尾崎直人さん、岩村匡宏さん、森航太さん)、形状記憶合金を用いた廃熱発電システム(森藤駿さん、久田一樹さん、三瀬隆斗さん)が選ばれた。佳作に、ノイズキャンセリング窓(佐々木和徳さん、森中洋平さん、丹和也さん)が選ばれた。
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム国際大会	中国人留学生王碩さんが、世界の歯科学生が英語で研究成果を発表する「スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム国際大会」(アメリカ)に日本代表で出場。
仁科賞	環境学研究科博士後期課程資源循環学専攻の田中俊行さん、自然科学研究科博士前期課程分子科学専攻の織田晃さんが、優れた研究成果を挙げた県内の理工系大学院終了予定者を表彰する「仁科賞」を受賞した。
大学生国際討論会	「大学生学生討論会2013」(外務省主催)の本戦にグローバル人材育成コースの小川未由季さんと山本蒼さんが出場、奨励賞を受賞した。

研究の成果

本学の研究成果の一部をご紹介します。

地球物質科学研究センターでロシア落下隕石の分析開始

地球物質科学研究センターの中村栄三教授の研究グループは、平成25年2月15日にロシア南部チェリヤビンスク州に落下した隕石の分析を開始しました。当センターでは、小惑星イトカワの微粒子分析の実績があり、今回も同様に「地球惑星物質総合解析システム(CASTEM)」を使用して分析を行い、新たな発見が生まれることが期待されます。

心筋梗塞抑制の手法を発見

大学院医歯薬学総合研究科の高橋賢助教と成瀬恵治教授らの研究グループは、これまでの心筋梗塞の治療薬は、心臓の細胞のミトコンドリアにあるKATPイオンチャネル(アデノシン3リン酸感受性カリウムチャネル)と呼ばれるタンパク質を活性化させるものが主流の中、心臓細胞の別のイオンチャネルTRPM4(一過性受容器電位チャネルサブタイプM4)を阻害薬で不活性化させると、心筋梗塞の進行を抑えられることを、ラットを使った実

験によって明らかにしました。また、この心筋梗塞の抑制効果は、KATPイオンチャネルを不活性化しておいても認められました。本研究成果は平成25年7月25日、米科学誌『PLOS One』に掲載されました。

▼環境変動に対する植物の生存戦略を解明

資源植物科学研究所植物ストレス学グループの馬建鋒教授、山地直樹助教らは、環境中のマンガン濃度の大きな変動に対してイネの節に存在している輸送体が重要な役割を果たしていることを世界で初めて明らかにしました。本研究成果は、平成25年9月19日に英国の科学誌Nature Communicationsにオンライン掲載されました。本成果を応用すれば、今後貧栄養ストレス耐性作物や栄養過剰ストレス耐性作物の作出に応用できる可能性があり、世界の食糧の生産性向上に貢献できます。

▼オオムギ早生化的鍵遺伝子を発見

大学院環境生命科学研究科植物遺伝育種学分野の加藤謙司教授、西田英隆助教らの研究グループは、日本のオオムギ品種「早木曾2号」が有する早生性（早期に出穂・開花すること）の原遺伝子が HvPhyC であることを世

界で初めて明らかにしました。本研究成果は平成25年9月6日、米国の植物科学のトップジャーナル『Plant Physiology』に掲載されました。本報告の成果は世界のオオムギ育種に貢献するものと期待されており、既に本研究グループでも、早生遺伝子 HvPhyC を利用したオオムギ新品種の開発に着手しています。

大学院自然科学研究科地球生命物質科学専攻の後藤秀徳助教、久保園芳博教授らの研究グループは、数層グラフェンの電子の性質が奇数層と偶数層とで決定的に異なることを実験的に明らかにしました。

▼数層グラフェンのパリティ効果（偶奇性）を実験的に解明

本結果は、奇数層グラフェンが単層グラフェンと同様に質量ゼロのキャリアを持つことを意味し、グラフェンを使う超高速・低電力消費のデバイスへの応用の可能性に期待がもたれます。本研究成果は、平成25年10月10日に米国化学会発行の『Nano Letters』オンライン版に掲載されました。

▼腹膜透析・腹膜癒着に対する新細胞治療の開発

岡山大学病院の喜多村真治講師（腎臓・内分泌・代謝内科学）、大学院医

歯薬学総合研究科の植野博史教授（腎・免疫・内分泌代謝内科学教室）らの研究グループは、腎不全代替療法の一つである腹膜透析に対して、腹膜中皮細胞を選別・細胞移植することにより細胞治療効果が異なることを発見しました。

本研究成果は、平成25年9月5日、国際医療工学系の科学雑誌『TISSUE ENGINEERING PART A』に掲載されました。今後、本研究成果を元に、腹膜透析や腹膜癒着などの腹膜障害に対し新たな治療開発がなされると期待されます。

岡山大学21夢基金への支援について

この基金は、岡山大学が創立60周年を迎え、その記念事業として学内外に広く寄附を募り、その運用益を恒久的に、奨学金・教材の充実、国際交流資金、学習環境整備等に活用することといたしております。

本趣意をご理解いただき、格別の支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月末現在、847件21,647,271円のご厚志をいただいております。

詳細は、<http://www.okayama-u.>

ac.jp/user/kouhou/kin/をご覧ください。岡山大学総務・企画部総務課総務グループ（TEL：086-251-7007）までお問い合わせください。

岡山大学創立五十周年記念館維持管理寄附金執行状況

執行状況について、左記のとおり報告いたします。

（平成24年度末現在 単位：円）

年度	寄附繰越額	執行額	執行残額	執行内訳
平成16年度	47,580,000	5,192,425	42,387,575	光熱水料等(3,384,132) 人件費(1,808,293)
平成17年度	42,387,575	1,836,042	40,551,533	人件費
平成18年度	40,551,533	1,824,733	38,726,800	人件費
平成19年度	38,726,800	1,842,092	36,884,708	人件費
平成20年度	36,884,708	157,337	36,727,371	人件費
平成21年度	36,727,371	0	36,727,371	
平成22年度	36,727,371	2,478,000	34,249,371	空調設備改修
平成23年度	34,249,371	0	34,249,371	
平成24年度	34,249,371	856,800	33,392,571	空調機保守点検 他

学部等同窓会からの

お知らせ

法文経学部同窓会

岡山大学法文経学部同窓会岡山総会の

開催

日時：平成26年7月4日(金)

18:00～20:00

場所：ピュアリテイまきび

連絡先：田邊

(法文経学部同窓会事務局)

岡山市北区津島中3-1-1

(社会文化科学研究科内)

TEL：086-251-7344

FAX：086-251-7350

e-mail：tanabe-k2@adm.

okayama-u.ac.jp

毎年100人を超える同窓生が集まり、旧交をあたためています。

◆東京支部

さる平成25年7月26日(金)、KKRホテル東京において、東京支部総会を開催しました。工学部同窓会関東支部との合同開催も恒例となり、学部を越えた交流が促進されつつあります。今回は90人の参加をいただき、1期生から卒業したばかりの同窓生まで、愛校心を確かめ合う良い機会となりました。

これまで、岡山大学Alumni(全学同窓会)の設立を控え、東京サテライトオフィスと連携しながら準備を進めてまいりましたが、その成果が少しずつ見えてきたように思います。「いくつか会」(法文経同窓会卒業生を中心に半世紀近く継続している会)に参加している農学部卒業生を中心に、農学部同窓会の関東・東京地区での支部づくりの計画が進もうとしていること、教育学部一学期の卒業生も参加いただいたこと、法文経学部同窓会内でも新しい交流会が立ち上がったこと等です。今後、農学部同窓会の支部設立が、東京での合同総会に間に合えば、参加い

ただれることとなっております。

岡山大学のさらなる発展のためには、同窓生が交流を深めながら関係を密にしていくことが不可欠であります。次代を担う中堅・若手同窓生の人脈づくり、学生支援を少しでも提供できる支部でありたいと考えております。

平成26年度法文経学部東京支部総会は、7月25日(金)18:30～KKRホテル東京にて、工学部関東支部との合同開催を予定しております。学部を越えての参加は大歓迎ですので、関東地区に在住の同窓生の皆様、お気軽にご参加ください。

(支部長 中門 弘)

◆大阪支部

大阪支部総会のご案内

日時：平成26年7月7日(月)

18:30～

場所 弥生会館

(大阪市北区芝田2丁目4-53)

当支部では、4月頃に各期幹事会を開いて、年間の行事の開催や会計報告書を評議しています。現在、会員の参加が少ない為、囲碁・ゴルフコンペ等の行事が成立しない状況です。若い会員の方々も是非ご参加ください。なお、総会には岡山大学出身者であれば出席は出来ます。その際、学部及び氏名をお伝え願います。

支部総会、囲碁・ゴルフコンペの詳細は、下記にお問い合わせください。

大阪支部事務局長 小野 健一

TEL：06-6222-1567 8

大阪支部長 高村 順久

TEL：06-6365-1500 5

e-mail：ttakamura@sun-to.com

◆山口支部

山口支部総会を、さる平成25年7月20日(土)、島津義昭本部副会長、松本俊郎経済学部長をお迎えし、山口市湯田温泉のホテルニュータナ力で開催





しました。今回も、山口銀行、山口県庁を中心に活躍する約40人の同窓生が参加し、世代を超えた交流を楽しみました。近年は若手の参加者が増え、改めて同窓会の絆を強く感じています。

山口支部総会では、最後に全員で輪になり、学生歌を歌うことが恒例となっていますが、この輪がますます大きくなるよう頑張っていきたいと思えます。

(支部長 塩谷 信夫)

◆愛媛支部

愛媛支部総会・懇親会を、さる平成25年7月20日(土)に伊予鉄会館において開催いたしました。岡山大学同窓会の小長会長、法文経学部同窓会の陶



浪会長、上田法務研究科長を来賓にお迎えし、昭和28年卒業の大先輩から平成25年卒業のフレッシュマンまで総勢80人の方にご参集いただきました。平成2年卒業生の野志松山市長の軽妙なトークや、岡大人気グッズの当たる抽選会などにより、和気あいあいと盛り上がりました。

今年も昨年と同時期の開催を予定していますので、同窓生の皆様、奮ってご参加ください。素敵な出会いが待っております！

◆支部総会の開催予定

*名古屋(7月中)・神戸(7月11日)・広島(9月中)・山口(7月中)・香川(7月中)・愛媛(7月中)・島根(9月中)・津山(7月中)

鶴翔会 (岡山医学同窓会)

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 発足にあたって

鶴翔会 (岡山医学同窓会)

会長 吉野 正

(医学部長)

この度のAlumniの発足、衷心よりお慶び申し上げます。岡山大学は、国内屈指の総合大学であり、その強みにより発揮するためにもAlumniが組織

されることの意義は深く、また、「学都」創成のためにも必要不可欠であると思えます。さらに、Alumniは海外支部設置も検討されるということで、本学留学生のフォローアップが必ずしも十分ではなかったようにも感じておりましたので、非常に重要な役割を担われるものと存じます。

本医学部は、明治3年(1870年)岡山藩医学館として創立以来、140年余に及び長い伝統と実績を持ち、多くの会員が医学、医療分野で活躍しています。鶴翔会は、昭和7年、卒業生相互の親睦を図ると共に堅い絆で結び社会が期待する「よき医師・よき研究者」を目指すため、卒業生、医局員、在学生、教職員を一体とした岡山医学同窓会として設立されました。以後、医学部とともに歩を進め、現在、約9,500人の会員が各界で活躍しています。総会及び各支部総会の開催、年2回(4月、10月)の会報の発行及び隔年の会員名簿発行を通じ岡山大学医学部の近況発信及び会員相互の交流の活性化という一般的な同窓会活動のみならず、医学研究インターシッピングへの助成をはじめ医学部医学科の教育及び研究活動の支援事業も積極的に行っています。

東京オリンピック開催の2020年は医学部発足150周年の節目を迎え

ます。今後は、鶴翔会のよき伝統は堅持しつつAlumniの発展拡充に努めてまいりたいと存じます。

平成26年度鶴翔会総会

日時 平成26年6月7日(土)

13:30~20:00

場所 岡山プラザホテル

連絡先 鶴翔会事務局

T700-85580

岡山市北区鹿田町2-5-1

TEL: 086-23357090

FAX: 086-2221-3959

e-mail: dosokai@md.okayama-u.ac.jp

当日は、総会、講演会、懇親会等が開催されます。多数のご参加をお待ちしております。

鶴翔会ホームページ

鶴翔会の紹介やお知らせ等を掲載しています。ご意見、ご要望もお寄せください。

URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/mdosokai/>

ac.jp/user/mdosokai/

医学部創立150周年に向けた取り組み

医学部は、平成32年(2020)に創立150周年を迎えます。岡山大学医学部創立150周年記念事業実行委員会を組織し、検討を進めています。会員の皆様のご理解ご支援をお願い

申し上げます。ホームページでも紹介していますのでご覧ください。

URL: <http://www.med150th.ccsy.okayama-u.ac.jp/index.html>

支部活動

鶴翔会の各支部では支部総会開催等の活動を行っています。詳しくは、お近くの各支部(鶴翔会ホームページに掲載しています。)にお問い合わせください。

平成25年度の支部総会開催状況は、次のとおりです。

東京支部(11月)、東海支部(10月)、近畿総支部(2月)、兵庫県支部(9月)、西播支部(2月)、福山支部(8月)、呉支部(10月)、広島支部(8月)、山口県支部(11月)、香川県支部(2月)、新居浜支部(11月)、松山支部(6月)、高知県支部(7月)

助産師同窓会

岡山大学助産師同窓会の会員数は、平成25年4月の時点で939人です。平成25年度で学部での助産師教育を終えます。平成26年3月に、学部教育最後の助産学専攻生10人(12期生)が卒業します。

- 平成24年4月より大学院修士課程で助産師教育を行っており、平成26年

3月に1期生6人が修了します。

平成25年9月28日(土)に、定時総会(5年ごとの開催)をアークホテルで開催し、同窓会会員77人が出席しました。総会の中で、高杉紘子同窓会会長が岡山大学Alumni(全学同窓会)に関して周知させるための説明を行いました。

歯学部同窓会

岡山大学Alumni(全学同窓会)が設立され、会報創刊号の発行となりましたこと、おめでとうございます。これからも岡山大学歯学部同窓会は、岡山大学Alumni(全学同窓会)とともに発展していく所存ですので、会員の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いたします。

岡山大学歯学部同窓会(以下、本会)は、「会員の福利及び会員相互の親睦

を図るとともに、歯学並びに母校岡山大学歯学部の発展に寄与すること」(会則第2条)を目的としています。本会は正会員(岡山大学歯学部卒業生)、特別会員(各講座の出身者など)、名誉会員(歯学部にて多大な実績があった者)によって構成されています。平成26年1月現在で正会員数1,700人

を超え、卒業生は全国各地で歯科医療、行政、研究、教育などの場で活躍して

おります。

同窓会本部のみならず、支部として岡山、兵庫、大阪、奈良、京都、北海道、関東、東海、近畿、広島、九州・沖縄、大学支部が設立され、各地で充実した活動がなされています。また支部が設立されていない県については、東北、北陸、中国、四国の各地区支部に含まれ、現在、愛媛が県支部立ち上げに向けて準備を進めている段階です。

今回は、本会の活動内容についてご紹介させていただきたいと思っております。本会の物事の決定・執行をする機関(会議)として、理事会、代議員会(いずれも毎月開催)等がありますが、各々の組織の役員は、会員の期待に沿えるよう、利他の精神で会務を遂行しています。また、毎年7月には、同窓会本部・支部・地区支部ならびに代議員会の役員が岡山に集まり、同窓会役員連絡協議会も開催しています。

本会の活動や会員の情報の紹介については、本部広報部が同窓会会誌の発行、ホームページの運営、メールマガジンの発行を行っております。

また、本部組織部は、会員の情報を管理し、同窓会名簿を2年に1度発行しています。その他、7月の同窓会総会の後に研修医対象の進路相談会、6月と3月に歯学部6年生対象の同窓会説明会、4月には新入生対象の同窓会

説明会を開催、さらに、学内で活躍する女性歯科医師を講師として招き、6年生の女子学生を対象にセミナーも開催しております。

歯科界では、高額なセミナーも珍しくありませんが、本部学術部では、著名な外部講師を招いてのセミナーを会員に格安で開催したり、卒業生である会員を講師として招き、学術講演会を開催したりしております。

本部共済部では、慶弔業務、卒業記念品贈呈、開業記念品贈呈や教授就任退任記念品贈呈などの業務を適宜行っております。

これらが主な活動ですが、会員の皆様にとって魅力あるものとなりますよう、役員一同頑張っていきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも本会の運営に対するご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

工学部同窓会

工学部同窓会における新たな支部創設に向けて

工学部同窓会

代表幹事 酒井 貴志

工学部同窓会の支部としては、現在、関東支部があり、定期的な支部活動を

行っています。2年前からは法文経学部同窓会との合同で7月に総会を行ってきました。学科や学部の枠を超えた多彩な人的な交流を通して、仕事や人生の幅が広がっていくことは有意義な事です。今後、関東地区以外の地区へまずは、関西地区と岡山地区へも支部活動を広げていきたいという要望があり、現在準備を進めています。

関西地区では、電気系のメンバーが中心になって、今年のできるだけ早い時期に立ち上げの会を行うことを検討しています。また、岡山地区では、昨年から数度にわたり機械、化学、電気系の有志が集まり、支部の立ち上げと支部活動の内容について検討してきました。親睦だけでなく同窓会内外に新たな人的なネットワークを作り、そこから「起業」を目指す創造活動を展開したいという期待も込められています。第一線から退職してなお元気の会員が活躍できる場を作りたいと願っています。支部活動についてご協力いただける方がありましたら、ぜひとも事務局までお申し出ください。

工学部同窓会としては、まず学部同窓会支部の立ち上げを検討していますが、それが今後の岡山大学Alumni(全学同窓会) 支部の基盤になると考えています。

農学部同窓会

農学部では、全体の同窓会総会の開催について検討をしているところですが、学科(現在はコース制になっていますが)単位では、同窓会が開催されています。平成25年は、農芸化学関連の同窓会総会が10月に開催されました。

また、岡山大学Alumni(全学同窓会)では、支部の設立に向けて準備が進められておりますが、農学部でも、既に広島支部が設けられており、毎年親睦会が開催されています。農芸化学関連の同窓会では、東京支部が活動をしており、平成26年は、3月26日に懇親会が開催される予定です。農学部同窓生の方でこれらの支部活動に関して興味をお持ちの方がおられましたら、農学部同窓会までお問い合わせください。

なお、農学部同窓会では、5年に一度同窓会名簿の作成を行っております。会員の皆様のご協力のおかげで昨年7月に最新の同窓会名簿が完成しました。無料ではございませんが、同窓生の方にはお配りしておりますので、ご希望の方は農学部同窓会事務局までお問い合わせください。

農学部同窓会事務局：

086-251-18285

農学部同窓会ホームページ：

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/alumni/news.html>

国際同窓会

国際同窓会の役割

グローバル社会としての架橋として

岡山大学国際同窓会 会長

岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授

張 紅

ご挨拶

平成23年に岡山大学留学生同窓会(現・岡山大学国際同窓会)が設立され、初代会長という重責を引き受けることになりました。私自身、岡山大学で法学修士の学位を取得し、現在も、教員として携わっております。今後、岡山大学Alumni(全学同窓会)とともに活動してまいりますので、宜しく願い申し上げます。

現状報告

当会は、岡山大学の国際的総合大学化への寄与に向けて活動しております。大学では、大学の構成員を世界に派遣し、高度な国際化対応能力を付けさせ、さらに世界から優れた学生、研究者を岡山大学に呼び込み、世界に向けて創造的な知の成果を発信する大学にしたいと考えております。

昭和34年以来、受け入れた学生は、94か国からの約3,800人。卒業後

は多くの国・地域で現在も活躍しておられます。

また現在、500人弱の留学生が岡山大学で学んでおりますが、卒業の後、大学と世界および地域の経済産業界の間を結びパイプとなることを大いに期待しています。

当会は、同窓生間の交流・親睦を深めながら母校とのつながりを強化するために、上海・韓国・長春・ベトナム・台湾・東京・バングラデシユ・高雄・広州・成都・洛陽・釜山・北京・大連（設立順）の14か所に支部を設立しました。支部では、以下の活動理念を柱に活動を進めております。

- (1) 会員相互の交流、情報交換拠点としての事業
 - (2) 岡山大学への支援事業
 - (3) 会員名簿及びニュースレターなどの発行に関する事業
 - (4) 会員の福祉厚生に関する事業
 - (5) その他、本会が必要と認める事業
- また、毎年10月には母校で同窓会総会を開き、母校との連携を再認識される機会を作っております。

今後の計画

今後、同窓会支部等の連絡拠点を全世界に展開して、海外で活躍されている同窓生間のネットワークを強化し、本学からの情報提供、同窓生の相互交

流の場の提供等を通じて、留学生の皆さんに母国での岡山大学の知名度アップ、日本留学希望者への岡山大学の紹介等を行っていただきたいと考えております。

今年、エジプト、インドネシア、マレーシア、台中支部の設立を予定しており、また、ミャンマー、タイ、トルコ、ケニア、ガーナ、ブラジル、アメリカ、華北地域、西北地域、華東地域など、連絡拠点または支部設立に向けての準備委員会を立ち上げようとしております。

今後とも何卒、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

【岡山大学国際同窓会URL】

<http://alumni.ouic.okayama-u.ac.jp/>



寄稿

第2回岡山大学 松山同窓会特別講演会報告

鶴翔会松山支部

山本 祐司 (昭48年、医卒)

法文経学部同窓会愛媛県支部

山之内芳夫 (昭47年、法文卒)

目指揮者、高杉潔先生(昭38年、医卒)、ピアノ伴奏はコールドロウタス初代指揮者、武内成禮先生(昭41年、医卒)が務めました。

気分が盛り上がったところで、演題に移りました。道後温泉病院顧問の高杉潔先生の「米国リウマチ学会(ACR) マスター称号授与に際して」を愛媛大学麻酔科の長櫓巧教授(昭49年、医卒)の座長により、次いで「新装なった愛媛県立中央病院の今後の運用について」を西村誠明院長(昭55年、医卒)が発表し、上田暢男元院長(昭44年、医卒)が座長を務めました。いずれも鶴翔会松山支部の最近の慶事でした。

「われらは集まり、半田山の山すそに」―第2回岡山大学松山同窓会特別講演会は、愛媛県松山市道後の宝荘ホテルにて、平成25年6月15日(土)午後、開催されました。前年を上回る約90人(法文経36人、工3人、農2人、理1人、教育2人、そして鶴翔会(医)42人、その他3人)の参加があり、講演会の司会進行は昨年に引き続き松山市民病院の山本祐司が務めました。

今回は、多数の同窓会員が講師並びに座長を務め、盛りだくさんの演題が用意されました。中でも、小長啓一岡山大学同窓会長は初めてのご参加、森田潔岡山大学学長は2回目のご参加で、お二人ともお元気で、楽しくご講演戴きました。

開会は、岡山大学学生歌斉唱で始まり、指揮は岡山大学グリークラブ5代

鶴翔会松山支部会長、和昌会貞本病院院長の貞本和彦先生(昭34年、医卒)がそれぞれ務めました。

トリは、「任期中には是非また参加を」とのこと、野志克仁松山市長(平成2年、経卒)の「松山市の取り組みについて」の講演でした。座長の松山赤十字病院の小谷信行副院長(昭51年、医卒)が、岡山大学落語研究会と地元南海放送で培われた野志克仁市長の人となりについて熱く紹介し、それに応えて市長は道後観光客獲得のトップセールス活動など最近の取り組みを披露しました。

参加会員の所属は、愛媛県庁9人、松山市役所11人、伊予銀行12人、愛媛銀行9人、松山市民病院7人、松山赤十字病院6人、四国がんセンター15人、県立中央病院2人、愛媛大学医学部1人、その他病院・診療所関係24人などで、女性は9人(うち2人は夫婦同窓で参加)でした。

記念撮影の後の懇親会では、宝荘ホテル社長の宮崎光彦氏(昭54年、法文卒)が司会進行を務めました。学長からプレゼントの岡山大学学旗を正面に飾り、壇上にて森田学長、小長同窓会長に記念品を贈呈、市長による乾杯で開始しました。アトラクションは、「スバル」独唱、「戦場のピアニスト」のピアノ演奏、松山の夜の二番町を歌っ

た五木ひろしの「夜明けのブルース」などすべて同窓会員の自前で披露され、にぎやかに交歓しました。小長同窓会長は法文経学部同窓会でも松山に再訪・講演の約束をなされたとか、引っぱりだこの人気でした。

松山同窓会は、会員が学部を超えて各世代間で交流し、次代を担う中堅・若手の人脈作りの場を提供できるような特別講演会を今後も企画・開催してゆきたいと思えます。地域から岡山大学の活躍にエールを送り、会員の交流・連携を促す本会への参加を宜しくお願い申し上げます。



岡山大学学長 森田 潔 先生、岡山大学同窓会会長 小長 啓一 氏、松山市長 野志 克仁 氏、道後温泉病院 高杉 潔 先生、愛媛県立中央病院 西村 誠明 先生

講演記念

岡山大学同窓会 総会の開催および解散について

平成25年10月19日に総会を開催しました。(前日の10月18日に役員会を開催。)

今回も、「岡山大学ホームカミングデー」の諸行事と併せての開催で、金光ホールでの歓迎式典後の総会では、約200人の参加の下で平成24年度の事業報告、会計報告や平成25年度の活動計画などが承認されました。

また、10月19日に新たに岡山大学 Alumni (全学同窓会) が設立されたことに伴い、同日をもって岡山大学同窓会は解散となりました。

その後、大学会館で行われたウェルカムパーティーでは、

森田学長や大学教職員と多くの同窓生が互いの旧交を温めました。

総会の議事要旨や資料は、岡山大学同窓会のホームページでご覧いただけます。

岡山大学同窓会ホームページ
http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/kyudousou/

平成25年度岡山大学同窓会総会資料の訂正について
諸事情により、資料6を左記のとおり訂正いたします。
何卒ご了承ください。

平成25事業年度岡山大学同窓会会計報告
岡山大学同窓会の平成25年4月1日から平成25年10月19日までの平成25事業年度の会計報告をいたします。

収支計算書
平成25年4月1日から平成25年10月19日

【収入の部】		(単位:円)	
費	目	算	額
①前年度繰越額		1,456,084	
②会費収入		600,000	
③利息		193	
収入合計		2,056,277	

【支出の部】		(単位:円)	
費	目	算	額
①証明手数料		525	残高証明書
②総会等開催費		6,400	お茶代(100円×64本)
③会長等役員招聘旅費		321,500	会費3回、奥山理事3回、事務局長3回
④郵込手数料		7,140	同窓会報送付手数料(240円×7冊、330円×2冊)
⑤通信費		1,480	会議資料事前発送代(740円×2冊)
⑥会報誌		0	
⑦事業費		0	
支出合計		337,045	

【収入-支出】	
差引残額	1,719,232

平成25年10月19日
岡山大学同窓会事務局長 坂東 靖夫

※岡山大学同窓会の解散日:平成25年10月19日(土)は、金融機関休業日のため、口座解約手続きは平成25年10月21日(月)に行う。

注意喚起!

- 卒業生の皆様のご自宅に、郵便局(員)をかたる不審な電話があるとの情報が寄せられています。「岡山大学から、本人受取限定の郵便物が届いているので、連絡をして欲しい。」「岡山大学から、本人受取限定の郵便物が届いているので、卒業生の現住所や携帯電話番号を教えてください。」というものです。岡山大学(同窓会)から、本人受取限定の郵便物は発送しておりませんので、このような電話には対応しないようご注意ください。
- 「岡大ジャーナル新聞会」と称する団体から、卒業生の皆様へ取材や購読依頼があるとの情報が寄せられています。この団体は岡山大学とは一切関係がありません。本件に関するお問い合わせは、学生支援課(086-251-7182)までお願いします。
- 「人事新報社」「学芸出版(株)」と称する企業から、卒業生の皆様へ同窓会名簿の作成を案内し、購入を呼びかけるダイレクトメールが届いているとの情報が寄せられています。この団体は岡山大学とは一切関係が無く、個人情報や名簿購入の有無について返送する義務は一切ありません。万一返送されても岡山大学では責任を負いかねますのでご注意ください。

住所変更等ご連絡のお願い

岡山大学 Alumni 会報を皆様のお手元に確実にお届けするため、お名前・ご住所等を変更された場合は、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、皆様の所属学部等同窓会にも連絡させていただき、適切に管理いたします。また、岡山大学21夢基金のご案内にも利用させていただくことがありますのでご了承ください。

氏名(新・旧)、住所等連絡先(新・旧)、卒業学部、卒業年度

発行

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 TEL:086-251-7019 FAX:086-251-7294
E-MAIL: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp URL: http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/

- 本誌へのご寄稿およびご意見・ご感想をお寄せください。
- 同窓会報の送付は、発送元や内容を明らかにして、会員の皆様に安心してお受け取りいただけるよう、また、デザイン性やコストなどを考慮して透明封筒を使用しております。

中国銀行晴れの国支店と共に岡山大学を応援しよう!

岡山大学に1票を!!

晴れの国支店に口座開設をして「応援投票」で岡山大学に投票すると、投票数に応じて中国銀行から寄付金が贈呈され岡山大学在学学生への応援となります。

ちゆうぎんインターネットバンキング
晴れの国支店 は、おトクで便利!

- コンビニ ATM 優遇!
- 来店不要でお取引き!
- 振込手数料優遇!



http://www.chugin.co.jp

晴れの国支店 検索

スマートフォンはこちらから▶



《お問い合わせ先》 ☎ 0120-234-273 または ☎ 086-801-2080 (通話料有料)

[受付時間] 平日/9:00~20:00 土・日・祝日・休日/9:00~17:00 ※1月1日~3日、5月3日~5日、12月31日を除きます。

あしたも、いっしょに。
中国銀行

(平成26年2月20日現在)